

NPO 富里のホタル

NPO法人 NPO富里のホタル 編集委員会 発行 2011.3.6 第19号

●第4回通常総会開催 「谷津観察園」構想に期待の声



2月6日(日)、中沢区集会場で第4回通常総会が開催されました。平成22年度の事業報告、収支決算・会計監査報告に続き、平成23年度の事業方針、事業計画及び事業収支予算などの議案が審議され、すべて満場一致で可決承認されました。なお、事業方針の補足として天神谷津「谷津観察園」構想について、スライドショーで説明がされ、大きな賛同の拍手がありました。



【主な質疑応答】①NPO 法人への寄付金に対する減税制度を活用して活動資金を調達してはどうか⇒**検討課題とする。**

②親睦旅行の予定は⇒**有志による実施の可能性あり。**

③草刈の実施回数(11回)が、予定(4回)とかけ離れている。予定回数を増やすべきでは⇒**会の活動としては4回とし、状況(イベント対応など)により追加する。**

【相川市長の挨拶】「谷津観察園」構想のスライドショーを見て

このような、人間の「いのち」と「こころ」にかかわる素晴らしい取り組みについて、市の主要職員にも見せ、夢中になる人材を育てたい。市としても、補助金交付という形で支援すべきと考える。この意義ある構想を実現していきたい。

【来賓】相川堅治富里市長、「成田・里山を育てる会」事務局長 相原亮司氏、富里市農業者会・田口勝一氏

■今年度の事業計画工程表 「新たな試みも」

◇作業日: **毎月第1と第3土曜日、午前9時～12時に実施します。(5月以降は午前8時～11時)**

◇集合場所: **天神谷津駐車場(埋立地)**

行事	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ホタル発生時期					ゲンジ	ヘイケ						
天神谷津進入路の延伸作業												
休耕田の水面確保(天神・地蔵谷津)												
草刈(天神/地蔵谷津・中央公園)												
ホタル発生状況と環境調査												
天神谷津の動植物調査												
ホタル観察会												
ホタル観賞ウォーキング												
自然観察会												
野外行事(山菜・餅つき)												
第4回講演会の開催(日程未定)												

●天神谷津の整備始まる 進入路延伸と清掃に大勢の汗!



▲マダケが次々と処理されていく

2月19日午前9時、進入路延伸作業のため、会員22名が天神谷津に集合しました。各自が持ち寄ったノコギリで、谷津最奥部に密生する竹林を次々に伐採して行くと、約40年前にあったと思われる道が現れてきました。一方のグループは、昨年切り開いた進入路脇の枯木などを伐り倒しながら片付けるとい、根気のある作業が谷津中央部で行われました。今回初めてチップパーという動力機械を導入。細断されたチップを進入路にまくと絨毯の上を歩いているようで、心地よい気分になりました。休憩時に出来立てのけんちん汁やおにぎりが振る舞われ、熱いお茶を啜りながら美味しく頂くことができました。

昨年末に掘った田んぼの中の池に産み付けられたニホンアカガエルの卵。109個もの卵塊が確認できました。➤



太い幹はチェーンソーで、枝は鋸や鉋で切り分けていく。枝はチップパーでさらに細断する。



●「春の自然観察と山菜試食会」

芽吹き季節、天神谷津を巡る自然観察会を開催します。自然観察ガイドのもとで山野草を摘み採り、春の恵みを食してみませんか?



◇日時: **4月9日(土) 午前9時 集合 ※小雨決行!**

●自然観察: 午前9時30分～12時

●山菜試食会: 12時～午後1時 (おにぎり・味噌汁などもあります)

◇集合: **中沢区集会場(駐車場あり)、参加費: 500円(資料・食材費として)**

◇コース: 天神谷津を中心とする周回路、約5km(下図の赤いライン)

◇申込み: ☎ 090-3499-9161 又は、[メール okamoton@themis.ocn.ne.jp](mailto:okamoton@themis.ocn.ne.jp) までご連絡下さい。② 定員30名になり、**しだい締め切らせて頂きます。**



●「天神谷津通りの清掃」アダプトプログラムとは?

アダプトプログラムは、ボランティア活動として米国テキサス州運輸局がハイウェイの散乱ごみ防止対策に導入したのがはじまりです。富里市にも同様の制度があり、私達は天神谷津通りの約600mに対して、市に「道路の里親」届を提出し、市長より合意書が届きました。今後、**毎月第3土曜日の午前9時から**、歩道600mの清掃活動を行います。関心のある会員の皆様の参加をお待ちしています。



※市から支給された看板を天神谷津入口に設置しました。その他、ゴミ袋やトンガ、手袋、帽子が支給されています。

●「民間助成金をどう活かすか」千葉県シンポに参加

NPOにとって民間助成金は頼りになる資金源。2月26日千葉市ビジネス支援センター(きぼーる13階)にてNPO支援財団研究会・千葉県シンポジウムが開催され、会員3名が参加してきました。助成金についての理解は深まりましたが、多くの応募の中から交付を受けるのは、厳しいと言う認識を持ちました。

★天神谷津★

いのち 生命のにぎわい

ヤブツバキ

天神谷津にも春が訪れました。そんな早春の雑木林で真っ先に咲く花がヤブツバキです。現在、散策路の対面斜面で開花中です。植物学的な難しい分類はさておき、一般にツバキという場合は、このヤブツバキのことです。北海道をのぞく日本各地に分布しています。花は早春に咲くため、花粉の媒介は主にメジロなどの鳥が行っている鳥媒花です。

ツバキの名の由来は、葉が厚いので厚葉木(あつばき)が転じたという説などいろいろあります。また、漢字での表記は一般に春に花が咲くことから「椿」と書きますが、この字は日本で作られた国字で、中国ではツバキのことは「山茶」と書くのが正しいようです。これから天神谷津ではいろいろな植物が芽吹きます。ヤブツバキの花言葉は「気取らない優美さ」ですが、そんな言葉を思い浮かべながら散策路を歩いてみるのはいかがでしょうか。(文: 荘司宏明)



2011/3/5 撮影

会員紹介

いしげ こういち 石毛 光一さん(63才)



富里市に本格移住してから9年目に入ります。もともとは銚子の生まれで、その後船橋市等に永く暮らしていました。田舎育ちですから、どうやら自然の中での生活が性に合っているようです。平成18年、妻の病気を転機に、千葉県環境課が主催する環境に関わる勉強会に努めて参加し、学ばせて頂きました。里山の事、生物多様性について等・・・そんな折「NPO富里のホタル」を紙面で知り入会し、今日に至っています。「我々人間の傲慢さが自然をこわしているが、反省すべき」、「人は自然の中で他の生物と今こそ共生の道に進むべき」、と常々思っています。当会については、これからホタルを守り育てるとともに、活動にもっと若い人達が参加できるような努力が必要かと思えます。

会員募集

★ ホームページ NPO 富里のホタル 開設、アクセスお待ちしております!! ★

<http://www4.ocn.ne.jp/~okgo/>

NPO 富里のホタルは、中央公園や谷津田で、ホタル発生のための環境保全活動を行っています。活動に関心のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。(年会費: 2000円)

【連絡先】NPO 法人 NPO 富里のホタル 理事長 草野孝江 ☎ 090-3499-9161

現在の会員数: 0124